

のぎた たかはる
野北 孝治 たより

令和4年1月吉日 No.11

大府豊幸会

刈谷市宝町8丁目1番地

TEL: 0566 (24) 5848

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。
令和3年12月議会が11月30日～12月17日の18日間で開催され、各議案について審議を致しました。
議案の内容として、子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）のための補正予算などがあり、コロナ禍での子育て支援対策に繋がる議案内容も含まれています。
議案審査では、市民の方に安全・安心はもとより、満足度・サービスの向上に繋がるものとなっているか、効率的で効果的な内容となっているか、民間企業出身の議員として確認いたしました。
12月議会での主な内容等をご報告させていただきます。



大府市議会議員
野北 孝治

12月議案内容（抜粋）

議案審議

条例8件、補正予算3件、その他10件、人事案件2件、計23件を審議

・大府市障がいのある人のコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例の制定について

障がいについての理解を深め、障がいのある人の社会参加を促進し、誰もが人格と個性を尊重し合いながら安心して暮らすことのできる共生社会の実現を目指して、条例を制定するもの

（内容）

目的・用語の意義・基本理念・市の責務・市民の役割・事業者の役割・コミュニケーション手段の理解と普及・コミュニケーション手段の利用の促進等について規定した。

（施行期日） 令和4年4月1日

・大府市成年後見制度の利用の促進に関する条例の制定について

一人ひとりに適した成年後見制度の利用を促進し、認知症、知的障がいその他の精神上的障がいのある人の誰もが安心して暮らすことのできるまちの実現を目指して、条例を制定するもの

（内容）

目的・基本理念・市の責務・関係者の役割・市民の役割・関係機関の相互の連携・基本計画の策定・地域連携ネットワークの構築・設立に係る支援・審議会の設置等について規定した。

（施行期日） 令和4年4月1日

・大府市人と犬及び猫との共生に関する条例の制定について

ペットを飼う人も、そうでない人も、互いの価値観を尊重し市民その他関係者が一体となって人と犬や猫が共生することのできる地域社会を実現するため、条例を制定するもの

（内容）

目的・用語の意義・所有者等の責務・犬の所有者等の責務・猫の所有者等の責務・市民等の責務・市の責務・所有者のいない猫に対する給餌・勧告・命令・報告の徴収・過料・両罰規定等について規定した。

（施行期日） 令和4年6月1日



・大府市下水道条例の一部改正について

下水道事業を将来にわたって安定的に継続していくことを目的として下水道使用料を改定するため、条例を改正するもの（約2割の値上げ、段階的に改定）

現状、下水道事業については、使用料金で補えない部分を一般会計（税金）から補填していましたが、受益者負担の考え方の基、使用料金で事業が運営できるよう段階的に料金を値上げしていきます。

目安：3人家族・50㎡・2ヶ月分

（現状） 4,180円⇒（第1段階） 4,560円⇒（第2段階） 5,110円

（施行期日） 第1条（第1段階） 令和4年10月1日

第2条（第2段階） 令和7年4月1日

12月議案内容（抜粋）

・補正予算について

子育て世帯への臨時特別給付金（先行：1人当り5万円給付）・・・基本申請不要（12月13日給付開始）
※児童が高校生のみのお世帯や来年3月末までに生まれる新生児のお世帯は申請が必要です。
782,000千円(全額国補助)

・工事請負契約の締結について

統合新設保育園建設工事（建築工事）について、請負契約を締結します。

（内容）

契約の目的 統合新設保育園建設工事（建築工事）
契約の方法 事後審査型制限付一般競争入札
契約金額 431,200,000円
契約の相手方 大明建設株式会社



・市道の路線変更について

市道3419号線について、道路の帰属があったため、終点を変更する

開発により延長した道路



・意見書について

インボイス制度導入後もシルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる 特例措置の実施を求める意見書

（内容） 令和5年10月に、適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入される予定。
インボイス制度が適用されるとセンター会員の各自が雇用主となり、消費税を各自が負担することとなり、少額の収入しかないセンターの会員の収入が更に減少する。
センター会員の収入確保に向けての特例措置の実施を強く求める。

ヤングケアラーへの支援の充実を求める意見書

（内容） ・ヤングケアラーへの支援施策を一体的、効果的に推進するため、福祉、介護、医療、教育等の関係機関やNPO等の連携強化を図ること。
・ヤングケアラーの社会的認知度の一層の向上を図るため、広報啓発活動の充実、強化を図ること。
・小学生や大学生を含めたより詳細な調査を元に、ヤングケアラーに寄り添った切れ目のない支援を検討すること。

その他、12月議会での議案等の審議結果につきましては、大府市公式ウェブサイトに掲載していますのでご参照ください。

・国政に我々の声を届けてくれる、仲間と一緒に応援しましょう。

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

参議院議員 **はまぐち誠** さんの紹介



はまぐち誠 プロフィール

1965年 三重県松阪市生まれ
1988年 筑波大学 第三学群社会学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
2008年 自動車総連 事務局次長
2015年 自動車総連 特別中央執行委員
2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問

活動紹介

「自動車産業の未来を考える会」議員連盟（はまぐち誠：事務局長）
『自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律案』を国会に提出
（2021/06/11）



衆・参合わせて30名の仲間の議員が参画！！

こちら是非チェック！
はまぐち誠
公式サイト



今後も住みやすい・いいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切にして活動してまいりますので引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(大府工場内)
(直通) 0562-48-9570
(メール) nogita@tiwu.or.jp